

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定

課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	これまでの取組状況	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値
③学校と家庭 の課題	放課後等にお ける多様な体 験活動	「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、児童の安心・安全な居場所の提供や地域住民による学びの提供を目的とした放課後子供教室と適切な遊びや生活の場を提供する児童クラブの連携強化に取り組む必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・協働活動サポーターと児童クラブ職員が連携し、課題の共有や共通プログラムの作成などに取り組めるよう、定期的な協議や研修の機会を設けた。 ・児童一人ひとりの状況に応じた学びのプログラムが提供できるよう実施環境や支援体制などについての調整を図った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後子供教室の教室運営について、各実行委員会の課題を把握し、必要に応じて、教室運営の質を維持できるよう支援を行う。 ・児童クラブと連携していない教室について、その理由の確認と、理由に応じた課題解決を行う。 	全ての児童が放課後子供教室の学びのプログラムに参加できる環境をつくるため、放課後子供教室と児童クラブを同一の小中学校内等で実施するなど、両事業を一体的に推進する。	放課後子供教室と児童クラブの校内交流型教室数	17	教室	18